

こうつ

市議会だより

江津市議会議長 坂手洋介



2026.9
No.168

議会の『新体制』決まる

6月定例会

令和8年6月定例会が6月23日から7月8日までの16日間の日程で開かれました。

改選後の初議会であり、正副議長選挙が行われ、議長に坂手洋介議員、副議長に植田好雄議員が選出されました。

また、監査委員には鍛冶恵巳子議員が選出されました。

さらに、常任委員会・特別委員会の構成も決まりました。

議案審査では、執行部提出議案18件、議員提出議案4件、陳情2件を審議しました。

一般質問は10人の議員が市政全般にわたり、執行部の考えをたどしました。

人事

監査委員（議会選出）
鍛冶 恵巳子

正副議長選挙 投票結果

○議長選挙 投票総数 14票

- ・8票 坂手 洋介
- ・6票 山根兼三郎

○副議長選挙 投票総数 14票

- ・7票 植田 好雄
- ・6票 寺前 克宏
- ・1票 坂田 優美

正副議長 就任あいさつ

このたび、議員の皆さまのご推挙により、江津市議会議長を拝命しました。身に余る光栄に存じますとともに、職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。

江津市議会は議員定数が16人から2人減って14人となりました。議会広報活動を充実させ、会議の効率化を図りながらも、しっかりとした議論を尽くし、市民の皆さまの声をしっかりと聞かせていただく体制づくりを進めてまいります。

本市だけでなく全国的に、人口減少・少子高齢化・物価高騰・災害の激甚化など、多くの問題に直面しています。議員一人ひとりが課題や目標を持ち、議会活動に取り組むことが重要です。

公正円滑な議会運営に務めるとともに、二元代表制の一翼を担う議会としての役割をしっかりと認識しながら努めてまいります。

皆さまのご協力とご指導をお願い申し上げ、就任のあいさつといたします。



議長

坂手 洋介

このたび、議員の皆さまから選出していただき、副議長に就任いたしました。重責を担うこととなり、身の引き締まる思いです。

私は、副議長として、議会の透明性向上と市民サービスの充実に努めてまいります。委員会の会議録公開など情報発信を進め、より開かれた市議会を目指していきます。また、地域医療の持続性や中心市街地の再生、駅前整備や新図書館、統合高校の魅力向上など、江津市が抱える重要な課題について、立場をこえて協力しながら前へ進めていきたいと考えています。

人口減少が続く中でも、悲観するのではなく、希望を持てるまちへと歩みを進めることが大切です。公正・公平な議会運営を貫き、副議長として議長を補佐し「オール江津市議会」として市民の皆さまの期待に応えてまいります。

今後とも、ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



副議長

植田 好雄

総務民生委員会

◎森元 健二 ○植田 圭介
 坂田 優美 坂手 洋介
 山根兼三郎 森川 佳英
 藤間 義明

委員長あいさつ

このたび、総務民生委員会の委員長を拝命いたしました。本委員会は、福祉や医療・教育・防災など、市民の皆さまの日々の暮らしに直結する重要な分野を所管しています。

安全で安心な地域社会の実現に向け、市民の皆さまの声を真摯に受け止め、委員一丸となって誠実に議論を重ねてまいります。



建設経済委員会

◎渡辺 信明 ○植田 好雄
 寺前 克宏 下谷 忠広
 森川 和英 鍛冶恵巳子
 多田 伸治

委員長あいさつ

建設経済委員会は、窓口担当などの市民部門、農業や商工などの経済部門、土木などの建設部門、また、上下水道部門など、市民の皆さまの生活基盤を支える幅広い分野を所管する委員会です。

委員の皆さんとともに、これらの所管のさまざまな施策を調査し、市民の皆さまの生活がより良いものになるように取り組んでいきます。



予算決算委員会

◎下谷 忠広 ○森元 健二
 議長および監査委員を除く議員 12 人

委員長あいさつ

このたび、予算決算委員会の委員長に選任いただきました。予算および決算の審査は市政運営において最重要事項の一つです。皆さまの税金がどのように使われるのか、委員の皆さんとさまざまな視点から審査してまいります。また、副委員長と協力し、スムーズな委員会運営に努めてまいります。



議会運営委員会

◎山根兼三郎
森川 和英

○藤間 義明
植田 好雄

鍛治恵巳子

多田 伸治

特別委員会

市議会だより編集特別委員会

◎植田 圭介
鍛治恵巳子

○渡辺 信明
多田 伸治

寺前 克宏
山根兼三郎

植田 好雄

広報広聴特別委員会

◎坂田 優美
森川 佳英

○森川 和英
藤間 義明

森元 健二

下谷 忠広

地域医療対策特別委員会

◎多田 伸治
渡辺 信明

○下谷 忠広
坂田 優美

森元 健二

植田 圭介

令和7年度 一般会計補正予算(第10号)

承認

特別交付税の交付額の決定などに伴う歳入を中心とした補正。

予算額 **4763**万円(補正後総額196億6362万円)

住民税非課税世帯等に対する 臨時特別給付金給付

臨時特別給付金 1世帯あたり3万円

1億1776万円

中学校管理費

桜江中学校アスベスト除去工事費

751万円

令和8年第2回定例会

令和8年度 一般会計補正予算(第1号)

可決

当初予算編成後に判明した緊急かつ必要な事業を補正。

予算額 **3348**万円(補正後総額198億7848万円)

普通財産管理費

令和7年度から実施している市有財産アスベスト調査の検体追加、それに伴い必要に応じてモニタリング調査を実施

1500万円

生活保護費等追加支給

令和7年6月27日の最高裁判決において、平成25年からの生活扶助基準改定が違法と判断されたことに伴い、国が新たな基準を設定し、当時の基準との差額分を支給

1493万円

児童福祉総務費

7月開催の子育て世代応援イベント「キッズフェス イン ごうつ」への協賛金

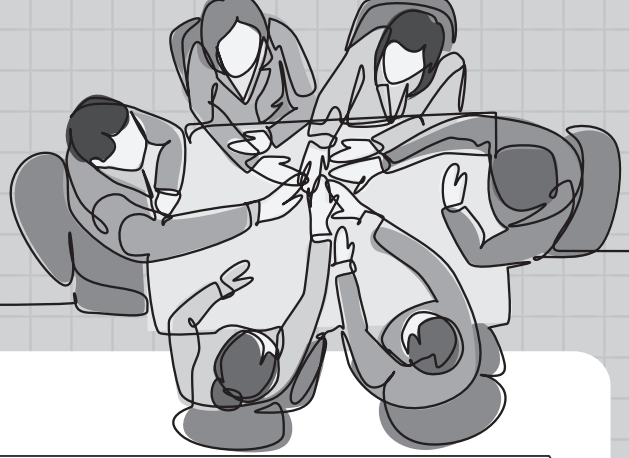
55万円

障がい者福祉費

障害福祉サービス等報酬改定に伴い、障がい者自立支援システムを改修

300万円

委員会 ピックアップ



総務民生委員会

●公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める(陳情)

中学校の平和教育および校外学習の政治的中立性と安全確保のため、基本方針の確認と実態の把握を求めるもの

委員質疑

問 政治的中立性と安全確保の状況は。

答 学習指導要領などに基づき、適切に実施されている。

●特定事業契約の締結(公共施設一括LED化事業)

小・中学校、保育所など市有18施設の照明設備のLED化を、設計から維持管理まで一括して民間事業者へ委託するもの(契約額3億4600万円)

委員質疑

問 令和20年3月末までの契約期間の内訳は。

答 最初の約2年間を工事期間とし、その後を維持管理期間としている。

建設経済委員会

●消費税インボイス制度の廃止および消費税減税(免税点引き上げ等)を求める意見書の提出(陳情)

国に対し、インボイス制度の速やかな廃止、消費税率の引き下げおよび免税点の大幅な引き上げを求めるもの

委員質疑

問 過去3年間の倒産件数の推移は。また、インボイスに直接関係した廃業はあるか。

答 令和5年は24件、令和6年は22件、令和7年は24件。また、インボイスが直接関係して廃業した事業者は見受けられない。

●出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

法改正に伴い、新たに個人番号の機能を持つカードが3種類となることにより、個人番号カードの規定に特定在留カードおよび特定特別永住者証明書を加えるもの

委員質疑

問 窓口対応で「取得してください」という勧奨はあるのか。

答 あくまでも、本人の任意であり、メリットとデメリットを説明し、希望に沿って案内している。

議決結果【第2回議会定例会】

議案番号			件名	議決結果	森元健二	植田圭介	渡辺信明	坂田優美	寺前克宏	下谷忠広	森川和英	植田好雄	鍛冶恵巳子	多田伸治	山根兼三郎	森川佳英	藤間義明	坂手洋介
執行部提案	同意第4号	監査委員の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	除斥	○	○	○	○	○
	同意第5号	農業委員会委員の任命について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第3号	専決処分報告について		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第4号	専決処分報告について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第5号	専決処分報告について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第6号	専決処分報告について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第7号	専決処分報告について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第8号	専決処分報告について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第37号	工事請負契約の締結について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第38号	出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第39号	江津市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第40号	特定事業契約の締結について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第41号	令和8年度島根県江津市一般会計補正予算(第1号)を定めることについて		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	陳情第2号	公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情		不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	陳情第3号	消費税インボイス制度の廃止および消費税減税(免税点引き上げ等)を求める意見書の提出に関する陳情		//	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●
議員提案	議案第34号	江津市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第35号	特別委員会の設置について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第36号	特別委員会の設置について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第42号	特別委員会の設置について		//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職は表決権なし

本会議における賛成・反対意見

陳情第2号

公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める

不採択

反対

森川 佳英

陳情には、平和教育を政治的に制限しようとの意図があり、安全性・中立性を口実に教育へ干渉するものとなっている。教育現場での安全性は厳に守られなければならないが、教育基本法は政府への恭順を教えた戦前の教育への反省から、主権者の自主性や批判精神を育てる自由な政治教育を期しており、教育現場での過度な自粛・萎縮や子どもたちへの主権者教育を阻害させないため反対。

陳情第3号

消費税インボイス制度の廃止および消費税減税(免税点引き上げ等)を求める意見書の提出

不採択

反対

藤間 義明

インボイス制度導入の目的は適正な課税の実現であり、制度導入までは売上1000万円以下の免税事業者が受け取った消費税の一部が納税されずに手元に残る仕組みが存在したが、インボイス制度により消費者が負担した消費税が漏れなく国に納付される公平性が担保される。免税点引き上げは納税義務を免れる事業者を増し、適正に納税する事業者との不公平感が指摘されており「税の公平性と透明性の確保」「社会保障財源の維持」「複数税率下の適正な課税」の意味から反対。

賛成

多田 伸治

陳情は、消費税減税やインボイス制度廃止について、国への意見書提出を求めるもの。消費税は市内経済へ打撃を与え、インボイス制度は事業者の経済的・事務的負担を増大させている。消費税減税の財源は、優遇税制のもと大儲けしている大企業や富裕層に応分の負担を求めることで確保できる。市内事業者の助けを求める声に応えるため賛成。

一般質問

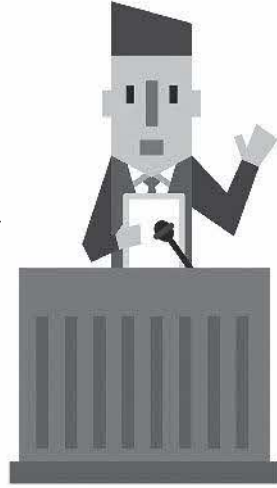
市議
の

市の
Q
&
A

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。

江津市議会
公式YouTube
チャンネル



※一般質問は江津市議会公式YouTubeチャンネルに動画を掲載しています。各議員の顔写真の右下の二次元コードからも動画の閲覧ができます。
また、一般質問の全ての議事録は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」からも見ることができます。
(ただし掲載は次期定例会の前になります)

江津市をもっと
暮らしやすくするには、
こうしたらいいな

A. Q.

建設に伴う取り付け道路による家屋などの支障の対応は、支障があれば適切に対応。

A.

他校との環境格差は認識している。地域や学校の状況に応じて可能な限り格差解消に努め、様々な工夫や知恵でカバーする。

Q.

青陵小学校はゆとりある教室空間・屋内運動場へのエアコン設置などで整備されるが、他校との教育格差への対応は。

A.

本市の小学校の教育や再編の考え方、西部地区の統合の経緯、敷地決定の理由、敷地利用の概略計画の説明。

Q.

青陵小学校の建設説明会の内容は。

A. Q.

青陵小学校建設の決定の経緯は
新庁舎建設やコロナ禍を経て
財政状況を見の中で決定



建設中の青陵小学校

A. Q.

市内周辺部での除草などの対応は。
業者依頼など適切に対応。

道路法の基本理念は。
道路網の整備・管理・保全・費用負担などを定め、交通の発展への寄与・公共の福祉の増進・整備管理の効率的かつ効果的な実施・安全かつ円滑な交通の確保・周辺地域における快適な生活環境の創出を図ることを旨とする。

【市道の除草伐採】



もりかわ かずひで
森川 和英



義務教育での
オンライン英会話導入は

A

ALT活用や授業実践などの関係も調整し導入を研究する



しも くに たに ただ ひろ
下谷 忠広



A Q

英語の授業での課題は。

ALT(外国語指導助手)との日常的なコミュニケーション活動などを通して培った英語力を、より実践的な英語力の定着・向上につなげていくことが重要。さらにICTを効果的に組み合わせ、授業と家庭学習のつながりを強化し、継続的な英語学習へと広げていくことが課題。

A Q

受験者人数と合格率は、

令和7年度での実績は5級が8人で100%、4級が19人で89%、3級が26人で85%、準2級が10人で40%、2級が2人で100%。

【英語検定料補助金】

A Q

目的と仕組みは。

中学生の英語力および学習意欲向上を目的としている。本市教育委員会が開催する準会場での受験申し込みおよび検定料を支払った保護

中学生の英語力向上を応援します！

英検

江津市立中学校英語検定料補助金

江津市では、生徒の英語力および学習意欲向上を目的として、公益財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定（以下、英検）といたし、この検定料を補助する制度を設けています。
この制度を活用して、英語学習の機会をさらに伸ばしていきましょう！

対象者

下記条件すべてを満たす生徒の保護者に対して補助金を交付します。

- ・江津市の中・高の公立に在籍している生徒
- ・江津市教育委員会と関係する中等学校英語検定を実施していること

補助内容

- ・英検の1次試験に、**全額補助**。
- ・対象が中学生1人につき、1年度（4月～翌年3月まで）で1回のみ。
- ・後述の定額は、英検に合格した日英検資格取得後へ支払っていただく必要があります。

申請方法

英検前（申し込み）

①事業実施要綱の提出

市
(教育委員会)

保護者

②受検料の半分以上を返付
申請・支払いの依頼

英検協会

③受検料の申込・支払い

市
(教育委員会)

※お手持ちの、指定された期限までにお届けします。

受検後（補助金申請）

④試験料空白申請書の提出

学校

⑤とりまとめと提出

市
(教育委員会)

保護者

⑥補助金決定通知書の送付

市
(教育委員会)

⑦補助金交付（「記載表」）

英検協会からの申し込み②・③用紙提出

お問合わせ

〒695-0011 江津市江津954番地59
江津市 教育委員会
学校教育部 学事室
☎0855-52-7495

英検に関すること

検定料や合格の資格などに関することについては、英検ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.eiken.or.jp/eiken/>

Q

看護師奨学金の受給者は
地域に残っているのか

A

39人が利用し6割が定着しているが課題もある



やま ね けん ざぶ ろう
山根 兼三郎



Q

看護師確保のための本市の奨学金制度について、これまでの利用実績と課題は。

A

平成21年度の制度開始から39人が活用し、6割が市内で就労・定着している。しかし、近年は新規申請者が少なく、看護師確保の有効な手段とは言い難い状況もあり、課題があると認識している。

Q

病院からは「奨学金だけでなく就労環境こそ大事」との声もある。家賃補助など暮らしへの支援も含め、制度見直しの考えは。

A

貸付金の金額や就労期間など、制度の見直しの余地はあると考える。医療機関側の意見も聞いた上で検討していく。

なお、家賃補助については、新卒者等就労促進家賃補助金

江津お出かけタクシーチケット

【江津地区上級観光客協会と連携協賛】

¥500-かはん

有効期間
令和10年
3月31日

G 江津市

利用者氏名(※)
利用年月日(※) 年 月 日 申請時に点検では無効の偽造券等に該当してはい-

江津お出かけタクシーチケット

Q

があり、看護師も利用されていると聞いている。

A

高齢者の移動支援のタクシー利用助成について「広島への通院でバスにしたい」との声がある。使い道や上限額を見直す考えは。

し、利用は1万9266件。一部の利用者には上限が不十分との課題も認識しており、今後
もよりよい
事業とする
ため必要な
対応をとっ
ていきたい。

Q

林野火災時の情報伝達手段の確保について進展は

A

現場の連絡が円滑に行えるようデジタル無線機16台を整備



わた なべ のぶ あき
渡辺 信明



【治水対策】

治水対策実施中の工区は。

A. 6工区、川越・和田・大貫工

区は築堤工事、田津工区は工事用道路の延伸と築堤工事への着手、上長良工区は用地建物調査、他の工区は用地補償協議の予定。

Q. 設計協議中の2工区は。

A. 久井谷・榎谷工区は埋蔵文化

財の有無確認のための試掘調査・堤防の詳細設計などの予定。

【防災対策】

Q. 課題と認識の市民への情報提供体制の改善状況は。

A. 住民が不安に感じることがないよう、防災行政無線・防災メール・ホームページなどさまざまな方法で情報提供を行う。



整備されたデジタル無線機16台

Q. 応急仮設住宅建設候補地6カ所に浸水想定区域があるが今後の方針は。

A. 庁内関係部局、県などと協議し、留意点を満たしたより適切な場所が確保できないか検討。

Q. 通電火災防止のため、感震ブレーカーの設置補助は。

A. 県内他市動向なども注視し、総合的に判断。

Q

市長は「地域医療確保」への市民との協働をどう具体化するか

A

市民や医療関係者と一緒に地域医療を守ることに取り組みたい



た だ しん じ
多田 伸治



Q. 市議会とは地域医療の確保へ、市民との協働に取り組んできたが、市長は市民との協働をどう認識しているか。

A. 地域医療は本市の最重要課題の一つであり、市民や医療関係者と一緒に、これからも変わらず取り組んでいきたい。

Q. これまでどう取り組み、これからどう取り組むのか。

A. ささまざまな面で市民の意見を聴き、病院にも伝えており、どのような形が地域医療によいか、いろんな場で話をしている。

Q. 市長として、市民との協働へ具体的にどう取り組むのか。

A. この場で披露するのは難しいが、市民や医療関係者と一緒に地域医療を守ることに、これからも取り組みたい。



Q. 市民には済生会への負の感情があり、その払拭には病院や市議会だけでなく、市行政が体制をつくって取り組む必要がある。どう対応するか。

A. 済生会では昨春就任した支部長が改革に取り組んでいるが、時間がかかると思っている。

Q 本市独自の事業者への
固定費支援を求める

A 本市としては収益改善への
支援を行っている

Q 物価高騰の市民への影響を
どう認識しているか。

A 影響の大きさを痛感し、7月
から利用開始の『こうつ地域
応援券』は発行額を増額した。

Q 市民生活や事業者への影響
の調査を求める。

A 『応援券』の実施後にアンケー
ト調査を実施予定。

A 市内業者の経営状況は。

ここ3年の廃業は年平均23件
で、7割が高齢・体調が理由
のため、物価高騰の影響は限
定的。

A 事業縮小の状況は。

事業縮小に限定した把握はし
ていない。

Q 事業者の固定費について、電

異常な物価高騰

品 目	2020年頃	2026年頃	増加率
米(5kg)	2,000円	4,000円	200%
食パン(6枚切)	150円	220円	147%
牛乳(1ℓ)	180円	250円	139%
卵(10個)	200円	450円	230%
サラダ油(1ℓ)	250円	450円	180%
カップ麺(1個)	180円	250円	139%
コーヒー(1杯)	400円	700円	175%
豚肉500g	680円	980円	145%
鶏肉1kg	580円	780円	135%
醤油(1ℓ)	200円	320円	155%
砂糖1kg	200円	300円	150%

(参照元) 総務省 統計局：消費者物価指数 (CPI) 結果

A 本市独自の事業者への固定
費支援を求める。

国や県の支援があるため、本
市としては収益改善への支援
を行っている。

A 電気料金・燃料費・家賃・リ
ース料などの負担状況は。

電気料金や燃料費は統計から
把握でき、商工団体の経済動
向調査から、資金繰りや採算
性の状況は把握できる。



もり かわ よし ひで
森川 佳英



Q 新旧教育大綱の主な変更点は

A 過去の基盤を継承しつつ
探究やICTなどを明記

Q アントレプレナーシップ教育
で目指していることは。

A 激変する社会で課題を発見・
協働解決し、新たな価値を創
造する人材を育むため、探究
学習や起業体験活動、教科横
断的学習の研究を推進し、多
様な知識と責任ある行動力を
養う。

協働解決し、新たな価値を創
造する人材を育むため、探究
学習や起業体験活動、教科横
断的学習の研究を推進し、多
様な知識と責任ある行動力を
養う。

地域を愛し、共に学び、認め合い、
未来を創る人づくり

江津市教育ビジョン

Q 探究学習の意義について本
市の認識は。

A 予測困難な社会に主体的に関わ
り自立して学び続ける力を育む
ため、地域や高校などと連携し、
課題の発見・解決・振り返りを
繰り返す。各教科の力を総合的
に活用し、学びのモチベーション
向上にもつながると考える。

課題の発見・解決・振り返りを
繰り返す。各教科の力を総合的
に活用し、学びのモチベーション
向上にもつながると考える。

Q 【神楽に対する取り組み】
神楽を通して交流・関係人口
創出に取り組むべきだが、本
市の考えは。

A 神楽による関係人口創出に一定
の可能性を感じる一方、ター
ゲット層の選定、受入機関や
神楽団体、滞在先などの体制
整備にさまざまな課題があ
る。今後、取り組みの有効性を
勘案しつつ、どのような体制が
可能か研究していく。

神楽による関係人口創出に一定
の可能性を感じる一方、ター
ゲット層の選定、受入機関や
神楽団体、滞在先などの体制
整備にさまざまな課題があ
る。今後、取り組みの有効性を
勘案しつつ、どのような体制が
可能か研究していく。



もり もと けん じ
森元 健二



Q

未利用の普通財産となっている
施設数と年間維持費は

A

普通財産施設39施設で7施設
が未利用、管理費730万円



うえだ よしお
植田 好雄



Q

旧庁舎は、市民寄付3000
万円が寄せられ建設された
共有財産であり近代建築の
貴重な建物で、解体すれば二
度と取り戻せない。登録有形
文化財の取得など活用可能
性を検討する考えは。

A

民間譲渡の方針で、公募の準
備を進めている。

Q

旧市民会館は解体されず老
朽化し、まちづくりの障害と
なっているが、跡地利用のビ
ジンは。

A

跡地利用は未定。東高浜地区
整備推進協議会と跡地利用の
協議を進める。

Q

江津駅前整備は、駅前ビル移
転が課題だが、入居者との移
転・代替地確保・補償など協
議は行われているのか。

A

中心市街地ビジョンの計画に記
述はなく、民間活力で整備との
認識であり、協議していない。

Q

高砂ケアセンターを取得し、
図書館に活用しては。

A

選択肢としてあり得るが、予
定候補地・時期は未定。

Q

統合高校の寄宿舎をシビック
センターゾーンに整備を。

A

現在の寄宿舎で通学など立地
場所に問題はない。



統合高校の寄宿舎改修

Q

人口減少しても無理なく生活
できるよう「賢く縮む」認識は

A

賢く縮むという視点も本市の
未来を支える大切な戦略の1つ



うえだ けいすけ
植田 圭介



Q

さまざまな現場で担い手の確保
ができず、負荷が集中している
声を聞くが、労働環境の認識は。

A

本市の調査で、市内事業所の
75%が人手不足と回答。本市
では、多様な人材を受け入れ
るセミナーを開催している。国
や県の支援制度の情報も提供
し、働く人の負担が軽減され
る取り組みを支援する。

Q

小・中学校の再編計画見直し
では、施設削減だけでなく、
子どもの教育環境の充実を。

A

令和7年度は1339人の児
童・生徒数が、令和22年度に
は約807人と4割減が見込
まれる。学校数を絞った場合、
効率化により教育投資に振り
向けることが可能。地域・保
護者・教育関係者と意見を重
ね計画を策定する。

【公共交通】

Q

公共交通が縮小すると利用
者や家庭などへ負担がかか
る。都野津駅舎が解体された
が、今後の予定は。

A

JR西日本によると、旧駅舎
に比べ規模は大幅に縮小する
が、ベンチを配置し、雨風をし
のげる待合施設を令和8年度
中に建設予定。

A.Q

部活動などの移動支援は。
スクールバスの利用を検討する。



JR都野津駅・仮駅舎

Q 江津駅前整備の進捗と無人化に伴う安全確保の対策は

A 基本設計の協議を進め、関係機関と連携し適切に対応する

Q 江津駅前広場整備の進捗と魅力ある賑わい創出への見解は。

A 国やＪＲと協議中で、安全な歩行空間の整備などにより回遊性を高め、イベントなどの活動を活発化させ賑わいを創出する。

Q 無人化に伴い移動サポートの後退が懸念される。移動弱者への支援や安全対策とその周知方法を含めて、本市で把握すべきでは。

A 江津は一部時間帯の駅員配置や「おからだの不自由なお客様のサポートダイヤル」「お客様センター」への専用電話などで対応しているが、サービス低下を招かないよう利用者への配慮を要請する。

Q 防犯面の抑止力低下や衛生環境悪化の懸念に本市の関与は。



さかた ゆうみ
坂田 優美



A 鉄道事業者や警察・地域と緊密に連携し適切に対応する。

【指定ごみ袋の供給】

Q 中東情勢悪化に伴う指定ごみ袋の供給体制と今後の値上げ見通し、品薄に備えた危機管理は。

A 十分な在庫を確保しており影響はない。原材料高騰による値上げの予定もなく、万が一の事態には臨機応変に対応するので、不用な買いだめはせず例年どおりのペースで購入していただきたい。



在庫は十分
8月中に今年度分も納品

地域医療を考える議員連盟を発足

7月8日、改選後初となる「地域医療を考える江津市議会議員連盟」の総会を開催しました。医療人材の不足や診療機能の縮小・高齢化が進む中、地域医療を将来にわたって守り育てていくことを目的に、党派や会派を超えて全議員が参加しました。

今後は、地域医療対策特別委員会と連携しながら、市民・医療関係者・行政との意見交換、調査研究、勉強会などを進めます。市民・医療関係者・行政をつなぐ架け橋となり、医療と介護の連携も見据えながら、地域全体で医療を支える継続的な対話と協働の仕組みづくりに取り組んでいきます。



議員紹介

任期：令和8年6月1日～
令和12年5月31日



森元 健二

(もりもと けんじ)

会派：新政クラブ
期数：2期
住所：都野津町



植田 圭介

(うえだ けいすけ)

会派：市民クラブ
期数：2期
住所：二宮町神村



渡辺 信明

(わたなべ のぶあき)

会派：新政クラブ
期数：2期
住所：桜江町八戸



坂田 優美

(さかた ゆうみ)

会派：無会派
期数：2期
住所：渡津町



寺前 克宏

(てらまえ かつひろ)

会派：新政クラブ
期数：2期
住所：都治町



下谷 忠広

(しもたに ただひろ)

会派：無会派
期数：2期
住所：二宮町神主



森川 和英

(もりかわ かずひで)

会派：市民クラブ
期数：2期
住所：二宮町神主



坂手 洋介

(さかて ようすけ)

会派：新政クラブ
期数：3期
住所：二宮町神主



植田 好雄

(うえだ よしお)

会派：市民クラブ
期数：3期
住所：敬川町



鍛冶 恵巳子

(かじ えみこ)

会派：新政クラブ
期数：4期
住所：渡津町



多田 伸治

(ただ しんじ)

会派：日本共産党
江津市議会
議員団
期数：5期
住所：渡津町



山根 兼三郎

(やまね けんざぶろう)

会派：無会派
期数：5期
住所：都野津町



森川 佳英

(もりかわ よしひで)

会派：日本共産党
江津市議会
議員団
期数：5期
住所：千田町



藤間 義明

(とうま よしあき)

会派：新政クラブ
期数：5期
住所：都野津町

議席番号順

表彰

中国市議会議長会

●議員普通表彰

(正副議長3年以上)

鍛治恵巳子

全国市議会議長会

●議員特別表彰

(議員15年以上)

藤間 義明

森川 佳英

山根兼三郎

多田 伸治



次回9月定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24 委員会 (議会運営) 9:30~	25 全員協議会 9:30~	26	27	28	29
30	31	9/1	2 委員会 (議会運営) 15:00~	3	4 本会議 10:00~	5
6	7	8 議員連絡会 9:30~	9	10 本会議 10:00~	11 本会議 10:00~	12
13	14 委員会 (総務民生) 9:30~	15 委員会 (建設経済) 9:30~	16 委員会 (予算決算) 9:30~	17 委員会 (予算決算) 9:30~	18 委員会 (予算決算) 9:30~	19
20	21	22	23	24 委員会 (予算決算) 9:30~	25 情報交換会 9:30~	26
27	28	29 本会議 14:00~	30	10/1	2	3

※開始時間は予定です。

議会を傍聴しよう
江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁舎2階の議会事務局までお越しください。

議会へ参加しよう
市政に対して意見や要望があれば、議会へ請願・陳情することができます。請願の場合は市議会議員の紹介が必要です。お気軽にご相談ください。

■編集・発行責任者

議長 坂手 洋介

■市議会だより編集特別委員会

委員長 植田 圭介

副委員長 渡辺 信明

委員 寺前 克宏

委員 植田 好雄

委員 鍛治恵巳子

委員 多田 伸治

委員 山根兼三郎

市議会だよりは
こちらから



よく「政治とは無関心でいられても、無関係ではいけない」と言われます。市議会は、皆さまの生活に最も身近な政治の場です。議会での議論の過程と結論を明確に、かつ公正・中立に掲載し、皆さまの暮らしと議会での議論や議決が、どのようにつながっているのかを伝えていきたいと思っています。
新たな編集委員7人で取り組んでまいります。よろしく願います。
(植田 圭介)

編集後記

改選後、初めての市議会だよりです。市議会だよりは、江津市議会基本条例に基づく規程・要領により、議会の活動状況を広く市民の皆さまにお知らせすること、市政への関心と自治意識の高揚を図ることを目的に発行しています。